病院名	岩手県立胆沢病院
研修科目名	眼科

◇　研修目的
　眼科臨床医に求められる基本診療に必要な知識、技能、態度を習得する。

◇　ＧＩＯ（一般目標）
　基本的な眼科学的検査法を習得し、診断や治療技術を学ぶ。視覚障害者の診療、介助、誘導を通して眼科の特徴を理解する。

◇　ＳＢＯs（個別行動目標）
１．視覚障害者の誘導、介助が適切にできる。
２．病歴を正確に聴取し、記載することができる。
３．屈折、視力測定、視野検査を行い、視機能を評価できる。
４．細隙燈顕微鏡検査、眼底検査、眼底写真撮影などの基本的な眼科検査を行い、所見を記載することができる。
５．代表的な眼科疾患について説明できる。
６．主な眼科救急疾患の初期治療ができる。
７．眼科マイクロサージャリーの基本手技を習得できる。

◇　研修方略

LS	方法	該当SBOs	対象	場所	媒体	人的資源	時間	学習時期
1	実技研修	1～6	研修医	眼科外来	臨床研修実技	指導医 視能訓練士	3時間	水・木 曜午前
2	病棟研修	1.4	研修医	病棟	臨床研修実技	指導医 看護師	2時間	木曜午前
3	実技研修	3.4	研修医	眼科外来 眼科検査室	視野計 眼底カメラ	指導医	3時間	水・木 曜午後
4	SGD	2～5	指導医 研修医	カンファレンス	プリント	指導医	30分	金曜午前
5	実技研修	7	研修医	手術場	臨床研修実習	指導医 看護師	6時間	月･火･金曜日

◇　研修評価

SBOs	目的	対象	測定者	時期	方法
1～4 6	形成的	態度・知識	指導医 看護師 視能訓練士	研修中	観察記録
2～5	形成的	態度・知識	指導医	研修終了時	レポート
7	形成的	態度	指導医	研修中	観察記録

◇　研修内容と方法
１．研修医は指導医のもとで外来、病棟にて診療を行い、指導医は研修期間や習得状況にあわせて検査や診療のレベルを変更する。
２．病棟回診を科長と共に行い、入院患者の診察、処置を経験する。
３．週1回の症例検討会に参加し、入院患者について討論する。
４．週1回の手術日には、可能な限り手術助手を行い顕微鏡手術を経験する。

◇平成26年度指導責任者及び指導医
　眼科指導責任者　：　鳴海　新平